

総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」としています。今定例会では、10人の議員が総括質問を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。

★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ

共生社会のまちづくり

佐藤 貴子 議員



問 オリンピック・パラリンピック推進課が廃止となるが、本市の描く共生社会の未来像について伺う。

副市長 リトアニア共和国の共生社会ホストタウンとして、同国のパラリンピックナショナルチームとの交流をはじめ、パラスポーツの体験会や共生社会に関するセミナーなどを実施してきた。これらの取り組みにより、障がいの有無、性別、年齢などにかかわらず多様性を尊重し、お互いを支え合うことの大切さを市民に理解してもらえたと認識している。地域福祉リーダーングプランにおいて「わたしたち一人ひとりが輝く共生のまち ひらつか」の基本理念を掲げていることから、オリンピック・パラリンピックを契機に実施してきた事業をレガシーとして引き継ぎ、心のバリアフリーの精神を更に高め、共生社会の実現に向けて取り組んでいく。

巻き環境は刻々と変化しており、人権施策推進指針についても改定に向けて多岐にわたる検討が必要と考えるが、見解を伺う。

市民部長 平成25年の現行指針策定以降、人権を取り巻く環境や社会情勢が変化していることは認識している。改定に向けては、現行指針の分野別施策に加え、複合的な人権問題を捉えたものとなるよう内容の充実を図りたいと考えている。大幅な変更は行わず、セクシュアルマイノリティや新型コロナウイルスに関する項目などの新たな人権課題の追加や、表記の変更などを検討し、令和4年度に実施予定の市民意識調査の結果を反映する考えである。

パートナーシップ宣誓制度

問 4月1日から施行される宣誓制度について、要綱策定までの経緯を伺う。

市民部長 令和元年度の市民意識調査では、セクシュ

アルマイノリティという言葉について、意味も含めて知っているという回答が全体の7割弱で、同性パートナーシップ制度の必要性についても全体の8割弱が肯定的な意見であった。市民からの要望も過去6年で増加している状況から、市民意識の傾向や変化を認識している。また、社会情勢も変化しており、SDGsの目標5番「ジェンダー平等

を実現しよう」をはじめ、LGBTなどのセクシュアルマイノリティへの理解が進み、国内で一般的な考え方となってきた。さらに、本年2月時点で県内17自治体がパートナーシップ宣誓制度を導入しており、必要な制度と捉えて策定に至った。

知育・徳育・体育の充実

問 タブレット端末の配備が完了し、令和3年度は各学校での活用が始まった。コロナ禍でも学びを止めないためのオンライン授業の検討・実施について伺う。

教育指導担当部長 家庭でのタブレット端末を活用した学習指導などについて、段階的に進めていくための検討を3年度に教育委員会でを行い、各校に具体例を示し、取り組みを依頼した。



「未来の礎を築く」教育のまち 平塚

須藤 量久 議員

▼このほかの質問 児童虐待防止の取り組み 平塚市障がい福祉計画(第6期)及び平塚市障がい児福祉計画(第2期) ヒトパピローマウイルス感染症ワクチン接種の積極勧奨の再開

学級閉鎖などの期間に、タブレット端末を使用したオンライン授業に取り組んだ学校があり、実施した効果や課題などを収集して、オンライン授業の検討や更なる取り組みを進めていく。

問 徳育とは、道徳科の授業を要とした全教育活動の中で豊かな心を育む教育であり、コロナ禍だからこそ豊かな心を育む教育が重要だと考える。道徳教育や体験活動の充実をより一層進めるべきと考えるが、本市の取り組みを伺う。

問 交通空白・不便地域の早期解消に向けた取り組みについて伺う。

問 本年4月から平塚駅と東海大学前駅のバス路線が急行のような形で開通すると聞いているが、このバス

を要とした全教育活動の中で豊かな心を育む教育であり、コロナ禍だからこそ豊かな心を育む教育が重要だと考える。道徳教育や体験活動の充実をより一層進めるべきと考えるが、本市の取り組みを伺う。

児童虐待防止の取り組み 平塚市障がい福祉計画(第6期)及び平塚市障がい児福祉計画(第2期) ヒトパピローマウイルス感染症ワクチン接種の積極勧奨の再開

学級閉鎖などの期間に、タブレット端末を使用したオンライン授業に取り組んだ学校があり、実施した効果や課題などを収集して、オンライン授業の検討や更なる取り組みを進めていく。

交通空白・不便地域の早期解消に向けた取り組みについて伺う。

本年4月から平塚駅と東海大学前駅のバス路線が急行のような形で開通すると聞いているが、このバス

カーや電動アシスト付き自転車などの購入費助成や市が貸し出すなどの取り組みはできないのか。

免許を返納した後の交通の確保については、公共交通がしっかりと行っているというところもあるが、ぜひ東海大学前駅とつながってほしいという意見があった。

多くの市民から早く東海大学前駅と平塚駅間のバス路線を整備してほしいという声があるが、急行以外の一般路線はいつ頃開通する見込みなのか。

▼このほかの質問 フレイル対策 橋りょうの安心・安全化 住宅密集地等消防体制強化事業について

清風クラブ 所属議員



数田 俊樹 議長



野崎 審也 議員



坂間 正昭 議員



片倉 章博 議員



神奈中バス 東海大学前駅、平塚駅